

大雪山国立公園での携帯トイレ普及宣言に向けて

仲俣善雄（山のトイレを考える会）

1. はじめに

大雪山国立公園の山岳地に行ってみたいと思わせる山岳環境は何だろうか。

○登山道が整備され歩き易い。道標が分かり易い。安心して歩け植物を踏みつけなくていい。大雪山グレードで原始性も保たれている。

○避難小屋が整備されている。トイレも綺麗で清掃が行き届き安心して用が足せる。

トイレの無い野営指定地は携帯トイレブースがあり、下山登山口にも携帯トイレ回収ボックス（以下回収ボックス）があるので安心して携帯トイレが利用できる。

登山道整備とトイレ環境整備の充実は国立公園の品格を左右する両輪である。以下、大雪山国立公園に携帯トイレの普及宣言することを想定して個人的な考えを述べたい。

2. 携帯トイレを安心して使ってもらうには

○入手し易い…忘れても登山口の近くの売店、宿泊施設等で購入できる

○使い易い…携帯トイレがコンパクトで軽い。用を足す時に風に強い。便座にセットし易い。臭いが外に漏れない。汚物が漏れない。安心してキャリングできる

○身を隠す所がある…携帯トイレブース等で身を隠す所があり安心して用を足せる

○処分（廃棄）し易い…回収ボックスが下山口にある

3. 携帯トイレ普及宣言へ向けての環境整備

（1）美瑛富士避難小屋とトムラウシ南沼のプロジェクトを前に進め、認知度を上げる

（2）固定型携帯トイレブースと回収ボックスの必要箇所への設置

（3）携帯トイレ販売箇所、トイレマップ情報が入手できる環境整備

（4）携帯トイレブース、回収ボックスの各種掲示、そしてトイレマップを多言語表示し、外国人にも対応する。標準的な掲示表示を決めておく。

（5）携帯トイレブースと回収ボックスの維持管理体制を明確にし、関係者で合意を得る

4. 自信を持って普及宣言をするために

普及宣言にあたって、一番重要なのは携帯トイレブースと回収ボックスの維持管理、そして使用済み携帯トイレの処分である。

特に行政組織は転勤があるので、担当者が変わっても引き継げる仕組み作りが必要である。過去もそうだったが、人が変わると回収ボックスについて認識がなく、自分

の所管であることも分かっていないことが多々あった。「そんな物があると知らなかった」と言う調子。具体的な例をあげる。

- (1) トイレマップに回収ボックスがあることになっているのに、現地に行くと無い。温泉宿の人に聞くと「ゴミ箱になっているので、撤去した」と怒っていた。
- (2) 汚れた回収ボックスが雑草の中にあり鍵がかかっていた。中を開くと底が抜け、缶が生えていた（※1）。



（写真1） 掲示も汚損され、鍵もかかっている



（写真2） 底が抜け、缶が生えている

（※1） 上記写真は 2015 年撮影。2016 年には鍵が外され、ゴミ不法投棄禁止、多言語表示の掲示も加わり改善された。

- (3) 回収ボックスを担当していた町役場の担当者が転勤になった。もしかすると引き継ぎがされていないのではないかと思います、新担当者に挨拶を兼ねて説明に行く。案の定、新担当者は全く知らず、“ゼロ”から必要性を説明し理解してもらった。山のトイレがこんなに大変なことになっているとは知らなかったとの感想を述べ、積極的に協力する意向を表明した。

普及宣言をするには、回収ボックスの設置者（所有者）、維持管理責任者、使用済み携帯トイレの処分責任者を明確にする。また回収した携帯トイレの数を把握する。全体で情報を共有化、夏期シーズン始めに確認することが必要である。共有化された情報はリファインし、最新のものにしていかなければならない。携帯トイレブースも同様である。

5. 携帯トイレブースと回収ボックスの維持管理の現状

大雪山国立公園の携帯トイレブースと回収ボックスの設置者（所有者）、維持管理責任者、回収責任者を〔別図1〕で示した。

6. 携帯トイレブースと回収ボックスの設置箇所検討

(1) 携帯トイレブース

- ・美瑛富士避難小屋…現在、テント型で試行実施しているが、固定型のしっかりしたものを設置すべきである。
- ・トムラウシ南沼野営指定地…2002年に設置してから15年を経過し老朽化している。ドアも開きづらい。トムラウシ南沼汚名返上プロジェクトの検討結果を待たなければならないが、当会の当番であった2017年7月29日～30日にアンケート調査を兼ねてテント場エリア、トイレ道などを調査した。登山者のトイレ行動などから、現行設置場所ではなく、中央標識からトムラウシ山頂に向かって右側に一張用のテント場がある。ここに羅臼岳（銀冷水）のような一基2室の強固な携帯トイレブースの設置がよいのではないかと思います。また、日帰り登山者に対して登山道途中の設置について検討すべきである。
- ・ニペソツ山…2002年に前天狗に設置。天狗のコル野営指定地には無い。設置の経緯はよく把握していないが、天狗のコル野営指定地に設置すべきと思う。
- ・裏旭野営指定地…水も豊富で景観もよく最高の野営地である。利用状況はよく把握していないが、私が連泊した2017年7月19日は天候も悪く2張、20日は4張と少なかった。テント場の付近を見たがティッシュはなかった。山仲間が7月29日に利用した時は約20張あったとのこと。ここは用を足す時は全く隠れる場所がなく女性にとって辛い場所である。実態をよく把握して設置について検討が必要である。
- ・双子池野営指定地…利用者数は少ない。隠れる所があり携帯トイレブースの維持管理も大変で必要ないと思う。
- ・沼ノ原野営指定地…利用者数は少ない。沼が増水した時は野営地が水没する。隠れる所があり携帯トイレブースは必要ないと思う。

(2) 回収ボックス

- ・愛山溪温泉登山口…現行のトイレマップでは回収ボックス有りとなっているが、2017年8月6日、現地に行った時には回収ボックスは無かった（※2）。公共交通機関（バス）がないので本州の登山者は少ない。この日は27台駐車していたが、全て北海道ナンバー（レンタカーもなし）。また日帰り登山者が殆どである。しかし今年から愛山溪温泉の運営会社が「りんゆう観光」となり、旭岳や御鉢平方面からのガイドツアー登山者等が下山後宿泊すると思われる。ガイドもお客様に携帯トイレを使うように勧めるとし、携帯トイレを使用して下山する登山者も少なからずいると思われる。マナーを守った登山者が気持ちよく帰宅できるためにも回収ボックスは必要である。ゴミ投棄防止をするために施設したとしても、愛山溪倶楽部に管理をお願いできる。

（※2）その後、上川町により回収ボックスが設置された。

- ・銀泉台登山口…層雲峡温泉からの公共交通機関（バス）があるが、登山口にトイレがあること、日帰り登山者が多いこと、縦走者は白雲避難小屋に泊ることから必要ないと思うが、もし設置する場合は維持管理体制、回収責任者を詰める必要がある。
- ・高原温泉登山口…現在は設置されていない。また公共交通機関はない。もし設置する場合は「ひぐま情報センター」に維持管理をお願いすることが考えられる。回収体制も詰める必要がある。
- ・天人峡温泉登山口…公共交通機関（バス）はない。登山口にトイレもない。北海道の中級以上の登山者が多いと思われる。最近、天人峡温泉からトムラウシ山を往復する人が増える傾向にある。実態をよく把握して設置について検討すべきである。
- ・望岳台登山口…望岳台には公共交通機関がない。十勝岳に登る日帰り登山者が多く、望岳台シェルターには立派なトイレがある。大雪・十勝連峰を縦走してきた登山者は公共交通機関（バス）のある十勝岳温泉登山口か吹上温泉白銀荘に下山する。この両者には回収ボックスが設置されている。望岳台についても実態をよく把握して設置について検討すべきである。

7. 回収ボックスの標準化

大雪山国立公園として回収ボックスの標準化が必要と思う。

- （１）使用済み携帯トイレが入った回収ボックスは臭いも酷い。知床（羅臼岳）や利尻山のようにボックスの中にさらに小型ボックスを複数個入れ、回収する人が少しでも嫌な思いをしないよう配慮すべきである。

白金温泉と十勝岳温泉登山口の回収ボックスは対応済みである。



（写真3）羅臼岳の回収ボックス



（写真4）一個ずつ回収しなくてもよい

- （２）現在、回収ボックスの掲示表示は統一されていない。掲示表示が汚損したり、回収ボックスが老朽化し、取り替える時に掲示表示が標準化してあれば便利である。ゴミ混入が予想される箇所は注意喚起を多言語表示し、古い回収ボックスは携帯

トイレ普及宣言に合わせ、新しいものに一新すべきである。

できれば色彩も統一したオリジナルの大雪山国立公園版回収ボックス仕様ができれば、普及宣言のさらなるPRが期待できる。

8. 使用済み携帯トイレの汚物分別問題

現在、大雪山国立公園エリアで使用済み携帯トイレを処分している市町村は、燃やせるゴミ（一般ゴミ）としている。分別マニュアルによると全ての市町村が燃やせるゴミとしている紙オムツは、汚物は取り除いて捨てると明記している。

携帯トイレは汚物を取り除くのは非常に困難で現実的でない。ちなみに利尻山では中味をトイレに捨てたりせず、そのまま回収ボックスに入れてよいとなっているが、知床登山マナーのチラシでは、登山口トイレで汚物を分別して回収ボックスに入れるように明記しており、統一性がない。

市町村毎のゴミ焼却について個別に確認しなければならないが、800℃以上の高温で焼却しているので問題ないはずである。汚物分別について明確にし、理論武装しておく必要がある。

9. 山岳ガイド協会、登山者等への協力依頼

ツアー登山では募集案内パンフに携帯トイレ必須の山はその旨、明記するように山岳ガイド協会や個人ガイドに協力を依頼することも必要である。アルパインツアーサービス（株）では既に募集案内パンフに明記している〔別図2参照〕。

また、事業執行者により携帯トイレブースは定期的に維持管理をしなければならないが、登山者にも協力もお願いすべきである。ブースの壁に下図（左）のような掲示をしておけば、登山者は積極的に協力してくれると思うし、ブース内部に清掃記録簿を配備することで清掃意欲が高まる。全て登山者任せとはいかないが、検討する価値はある。

登山者のみなさまへ

携帯トイレブースの
便座が汚れていたり、
ゴミが落ちていましたら
清掃にご協力をお願い
します

大雪山国立公園連絡協議会

ブース清掃記録簿			
日時	団体名	氏名	特記

緊急時連絡先：〇〇〇〇〇〇

10. 携帯トイレ普及宣言に向けた体制

普及宣言をして成果を上げるためには、行政、山岳団体、一般登山者、自然保護団体、地元の市民の皆さまの理解と協力がなければ実現は難しい。

利尻山も羅臼岳（知床）も携帯トイレを導入しているが、どちらも所属行政区域は2町である。そして登山口も限られており、エリアが閉ざされている。それに対して大雪山国立公園は1市9町に及び登山口も多く、登山ルートも交錯、複雑化している。

この広いエリアに携帯トイレ普及宣言するには相当な覚悟がいる。宣言するのは大連協（※3）となると思うが、関係者で協定を結び、マスメディアに周知して締結式を大々的にすべきである。

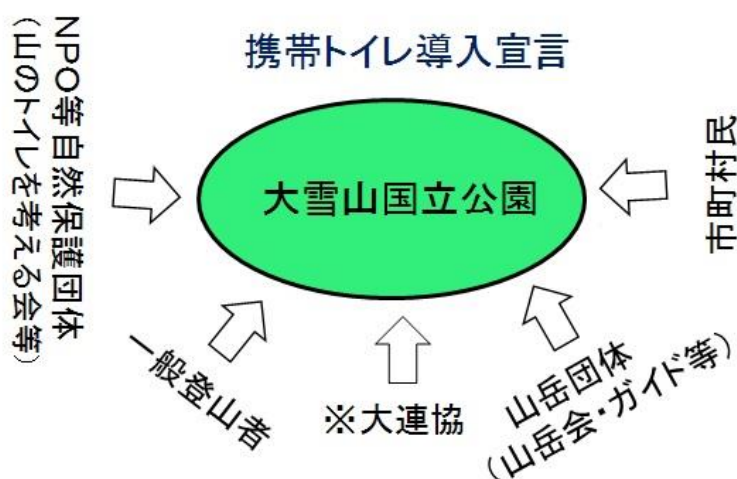
携帯トイレブース、回収ボックスの地道な維持管理作業が登山者の信頼を得て、成功するキープポイントとなると思う。このマネジメントは環境省が一括して担当すべきと思う。毎年開催される登山道関係者による情報交換会や大連協等の会議を利用して確認する地味な作業となるが、維持管理や処分を所管する担当者に仕事の重要性を認識してもらい理解を得ることが重要である。

また携帯トイレの処分には関連自治体の税金を使うので、関連市町村の皆さまへ広報をして理解を得ることも必要である。

普及宣言後はいろいろな手法を用いて評価して、PDCAサイクルを廻し、利尻山のように高レベルな成果がえられよう継続的に努力しなければならない。

（※3）大連協（大雪山国立公園連絡協議会）の構成員

環境省北海道地方環境事務所、上川総合振興局、十勝総合振興局、富良野市、上川町、東川町、美瑛町、上富良野町、南富良野町、士幌町、上士幌町、鹿追町、新得町。事務局は環境省上川自然保護官事務所です。



11. おわりに

大雪山国立公園は知床（羅臼岳）や屋久島のように世界遺産でもない。また美瑛富士避難小屋もトムラウシ南沼野営地も点で見ると、固定型携帯トイレブースを既に導入している利尻山、羅臼岳、屋久島より入山者数が少ない。しかし大雪山国立公園全体として面で捉えると年間入山者数は約5万人～10万人（※4）との環境省の推計結果がある。

国立公園で全国一広い大雪山国立公園で携帯トイレの普及宣言することは画期的なことである。この普及宣言により美瑛富士避難小屋とトムラウシ南沼のトイレ問題の改善が中核となり携帯トイレの利用が促進されると期待している。美瑛富士避難小屋のトイレ問題の解決を点として捉えるのではなく、大雪山国立公園全体として面で捉えることを強く要望したい。

（※4）環境省の「大雪山国立公園における登山道利用者数調査」（平成28年度調査結果による

（以 上）

大雪山国立公園

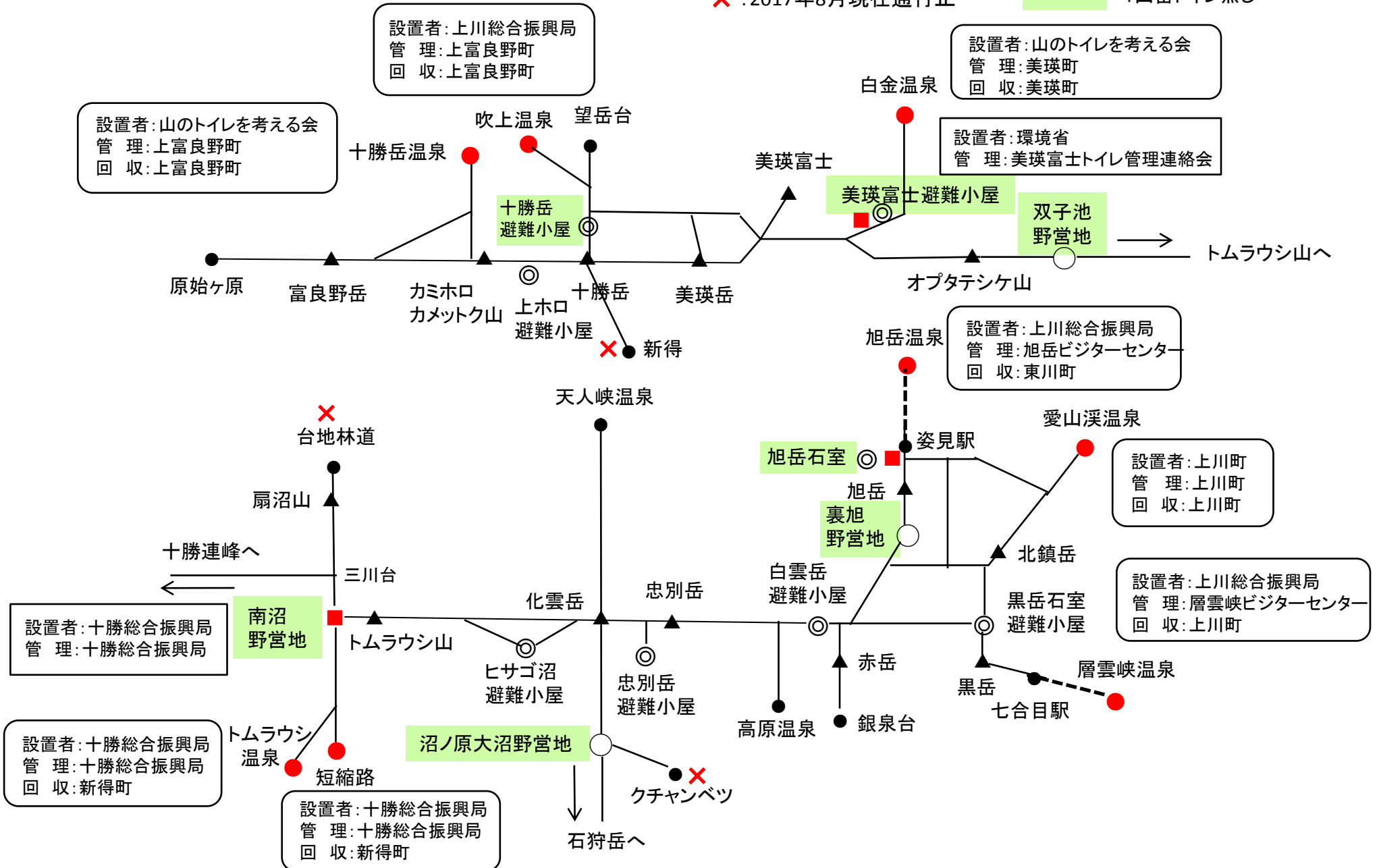
携帯トイレブース・回収ボックス維持管理マップ(1/2)

●:回収ボックス
■:携帯トイレブース

[別図1・1/2]

✕:2017年8月現在通行止

■:山岳トイレ無し



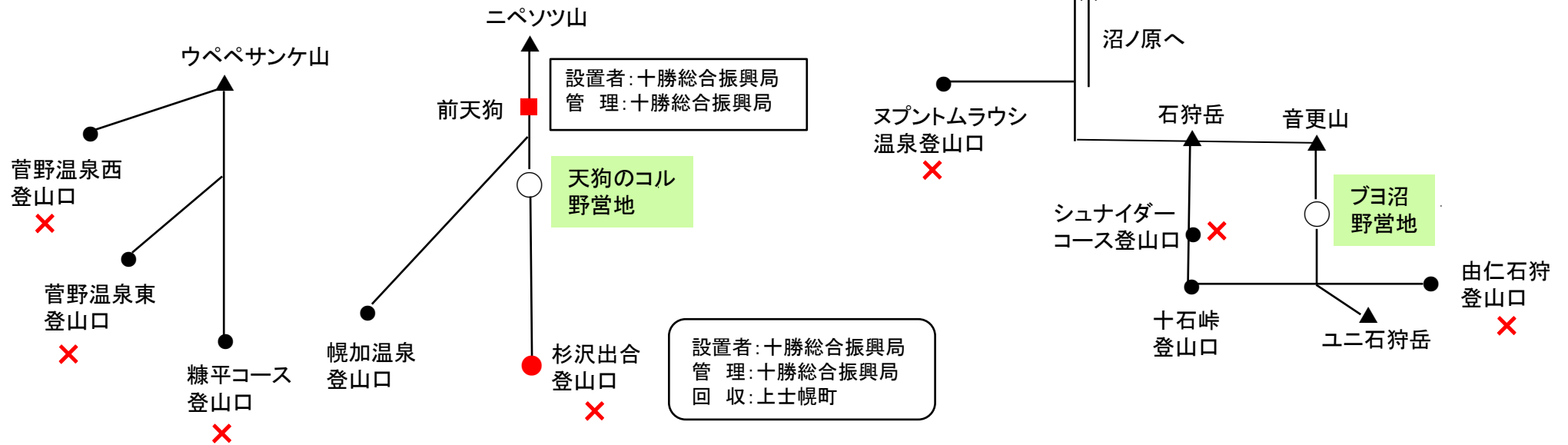
大雪山国立公園

携帯トイレブース&回収ボックス維持管理マップ(2/2)

[別図1・2/2]

✕ : 2017年8月現在通行止

- : 回収ボックス
- : 携帯トイレブース
- : 山岳トイレ無し



北海道

【各コース共通】●最少催行人数／12人(虻田岳コースは9人) ●1グループの定員／16人(虻田岳コースは12人) ▲トムラウシ公園付近からトムラウシ山

ニセコアンブリと後方羊蹄山 2日間

山麓の原生林、山頂一帯の高山植物群、展望抜群の2座

4体力 難易度2 6:1 ★★★

出発日 6月24日(土) 費用 62,000円

集合・解散 千歳空港 到着ロビー(10:15)

旅行時間 ①約3時間 ②約9時間30分 食・車 朝1回・昼1回・夕1回

①千歳空港 五色温泉(800m) ニセコアンブリ(1308m) 五色温泉
ニセコ温泉郷 登山口(346m) 倶知安コース 後方羊蹄山(1898m)
真狩コース 羊蹄山自然公園(300m) 千歳空港 12:00(予定)

利尻山と花の礼文島 4日間

利尻島3連泊で登る、日本最北端「深田百名山」と花の浮島

4体力 難易度3 6:1 ★★★

出発日 6月23日(金) 費用 86,000円

集合・解散 稚内空港 到着ロビー(13:00)

旅行時間 ①約9時間 ②約3時間 食・車 朝3回・昼2回・夕3回

①稚内空港 宗谷岬 稚内港 利尻・鷺泊温泉 ②利尻北麓野営場(224m) 長官山 利尻山(1719m) 長官山 利尻北麓野営場 鷺泊温泉 ③礼文・香深 花の礼文島ハイキング 香深 利尻・鷺泊温泉 ④稚内 稚内空港 12:00(予定)

大雪山縦走と花の富良野岳 3日間

花好きなら一度は訪れてみたい花の名山
旭岳を越える花の縦走コースと十勝最南端の花の山へ

3体力 難易度2 6:1 ★★

出発日 7月16日(日) 費用 78,000円

集合・解散 旭川空港 到着ロビー(13:00) 旭川駅(13:30)

旅行時間 ①約7時間30分 ②約8時間30分 食・車 朝2回・昼1回・夕2回

①旭川空港 旭川駅 層雲峡温泉(630m) 山麓駅 黒岳7合目(1510m) 黒岳(1984m)
北岳(2244m) 穂合平 姿見駅(1600m) 旭岳ロープウェイ 十勝岳温泉(1270m) 旭岳
③富良野岳(1912m) 三峰山 かみふらの岳 十勝岳温泉 旭岳温泉 旭川駅 16:30(予定)

トムラウシ山 3日間

大雪山の奥座敷ともいわれるトムラウシ山。深い森や雪渓、黒々たる大岩など変化に富んだ登山道が待っています。広大な花畑や藻沼などの自然が豊かに残されています

4体力 難易度3 6:1 ★★★

出発日 7月25日(火) 費用 97,000円

集合・解散 千歳空港 到着ロビー(13:00)

旅行時間 ①約10時間30分 食・車 朝2回・昼1回・夕2回

①千歳空港 トムラウシ温泉 登山口(970m) トムラウシ山(2141m) 登山口(970m)
トムラウシ温泉 千歳空港 13:00(予定)

利尻山 3日間

日本最北端の名峰利尻山に、コンパクトな日程で登山します。利尻島に2連泊しますので、下山後の日程も余裕があります

4体力 難易度3 6:1 ★★★

出発日 7月7日(金) 費用 62,000円

集合・解散 稚内空港 到着ロビー(13:00)

旅行時間 ①約9時間 食・車 朝2回・昼1回・夕2回

①稚内空港 宗谷岬 稚内港 利尻・鷺泊温泉 ②利尻北麓野営場

十勝岳と大雪山 3日間

7月は高山植物が咲き乱れ、9月は紅葉が広がります

3体力 難易度2 6:1 ★★

出発日 7月28日(金) 費用 89,000円

集合・解散 千歳空港 到着ロビー(13:00)

旅行時間 ①約7時間 ②約4時間 食・車 朝2回・昼1回・夕2回

①千歳空港 十勝岳温泉(1269m) 上ホロカメツク山 十勝岳(2077m)

持ち物リスト参考例 無雪期登山・ハイキング

登山靴	靴底のしっかりした登山靴。足首まで覆うハイカットのもの。防水性の高い革製が強力な防水透湿性素材が内装されたタイプ。スニーカーや運動靴では参加できません。靴ひもはしっかりと緩まないように結びましょう。登山靴を購入する場合には、登山用品専門店でアドバイスを受けながら、自分の足にあったものを選んで購入しましょう。何度か履いて歩いてみて、確かめましょう。	地図とコンパス	国土院発行の2万5000分の1地形図や市販されている登山地図など。お持ちであれば、プレート型コンパスもご持参ください。
登山用靴下	ウール製で足裏が肉厚になっているものが快適です。1泊以上のコースでは予備が必要です。	ベーパー	トイレは登山前に済ませるか山小屋の施設等をご使用ください。念のため水溶性のベーパーをご持参ください。(トイレのない場所で用を済ませる時は使用済みのベーパーをビニール袋等に入れて持ち帰りましょう。)
下着類	ウールまたは吸汗速乾性の化繊のもの、綿製は不可。	携帯トイレ	山の環境を保全するために、登山中のトイレは「携帯トイレ」の使用を推奨します。特に利尻山、大雪山系、知床連山、羅臼岳、早池峰山、磐梯山など一部の山岳では携帯トイレ専用ブースが設置されています。携帯トイレマークのコースは携帯トイレ付。
ズボン	山歩き、登山に適したもの。動きやすく、汚れても良いもの。ストレッチ性があるもの、速乾性素材のものが快適です。綿製は不可。	登山用ザック	登山中に必要な荷物が入るもの。季節や行程に合った容量のものをご持参ください。雨用ザックカバーも必携。ショルダーバッグは不可。
長袖シャツ	山歩き、登山に適したもの。ウールや吸汗速乾性の化繊のもの。綿製は不可。	行動食	チョコレート、あめ、羊羹、ビスケット、ドライフ